



はっけん

たから

発見！とおかまちの宝もの



十日町博物館所蔵（提供）

今年度（こんねんど）のとおかまちメニューのテーマは『発見！とおかまちの宝もの』です。十日町市には、火焰型土器に代表（ひょう）されるように他に誇れるものがたくさんあります。十日町市は、歴史（れきし）、文化（ぶんか）、産業（さんぎょう）、自然（しぜん）の宝庫（ほうこ）なのです。給食（きゅうしょく）を通して魅力（みりょく）ある『とおかまちの宝もの』を見つけてみましょう。

食べて学ぼう！【令和8年・6月号】とおかまちメニュー新聞

縄文時代と火焰型土器のクニ

縄文時代（じょうもんじだい）の人たちはどんなものを食べていたの？

木の実（きのみ）や山菜（さんさい）、海（うみ）や川（かわ）でとった魚（さかな）や貝（かい）、狩り（か）で捕らえた獣（けもの）などを食べていたよ。



縄文土器（じょうもんどき）で煮炊（にた）きができるようになって食べられる食材（しょくざい）が増（ふ）えたよ。

とおかまちでは、笹山（ささやま）遺跡（いせき）をはじめ、縄文時代（じょうもんじだい）の遺跡（いせき）が数多く発見（はっけん）されています。縄文時代（じょうもんじだい）の人々（ひとびと）の暮らし（暮らし）を伝える貴重な文化遺産（ぶんか遺産）です。

6月（がつ）のとおかまちメニューでは、縄文時代（じょうもんじだい）に食べられていたとされる食材（しょくざい）を紹介（しょうかい）します。縄文時代（じょうもんじだい）にタイムスリップ（りっぷ）した気持ち（きもち）になれる献立（けんてい）です。

「じょうもん市」に参加（さんか）します！

なかじょうちゅうがっこう
中条（なか）中学校（ちゅうがっこう）



毎年（まいとし）6月（がつ）に笹山（ささやま）遺跡（いせき）ひろばで開催（かいさい）される「笹山（ささやま）じょうもん市（いち）」は、火焰型（かえんがた）土器（どき）などが国宝（こくほう）に指定（してい）されたことを記念（きん）し始（はじ）まった縄文（じょうもん）のイベント（イベント）です。

「地域の宝物（たからもの）を大切にしたい」という思い（おも）が込（こ）められています。

このイベント（イベント）に当校（とうこう）の生徒（せいと）が大勢（おおせい）参加（か）しています。昨年度（さくねんど）は生徒会（せいとかい）が「縄文（じょうもん）×クイズ（クイズ）」を行いました。今年度（こんねんど）も生徒会（せいとかい）の新たな企画（きかく）とボランティア（ボランティア）で参加（さんか）します。（写真提供（写真提供）…中条（なか）中学校（ちゅうがっこう））